



町に関する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。

## 災害の経験を互いに共有

### 福岡県筑後市と災害に関する相互応援・協力協定

町は1月17日、福岡県筑後市と「災害に関する相互応援・協力協定」を結びました。

この協定は、距離的に同時被災の可能性が少なく、かつ迅速な支援が見込まれることから結ばれました。互いの物的・人的支援だけでなく、災害に関する知識を共有し、災害対応力を高めることを目的としています。

協定締結について、筑後市の西田正治市長は、「お互いに学ぶことが多いと思う。職員派遣などを通じて未永く付き合いを続けたい」と述べました。



西田市長と西村町長が、協定書を手にがっちり握手



左から皆田伸也熊本支社長、明石執行役員、西村町長、向井副町長

## いざという時に健康であるために

### 第一生命保険株式会社と包括連携協定

にぎわいづくりを進めるため、町は、民間事業者と包括連携協定を結ぶこととし、その第一弾として、1月21日、第一生命保険株式会社と協定を結びました。

この協定により、町と社は、連携して健康増進などの取り組みを進めます。具体的には、ランニング教室などを開催し、災害時にも大切な町民の健康づくりの充実を図り、それをにぎわいづくりにつなげていきます。

締結に際し、同社の明石征大執行役員は、「益城町民の生活の質の向上に協力していきたい」と述べました。

## 生活再建後の生きがいを考える

### 益城町自殺対策連絡協議会が開催

自殺防止月間である3月に備え、役場仮設庁舎で1月22日、町自殺対策連絡協議会が開催されました。

同協議会は、町の自殺対策について必要な情報交換や施策の検討を行うため、行政機関、益城病院、熊本こころのケアセンター、住民精神保健福祉ボランティア「すみれの会」の各代表が集まり、昨年6月に発足しました。

この日の会では、町自殺対策計画の重点施策である熊本地震被災者支援の取り組み報告、被災者が生活再建した後の生きがいについての意見交換などが行われました。



生きがいについて活発に意見を交わす委員たち

Best Smile  
今月のベスト笑顔

